



西念寺だより 水無月号



令和5年6月1日

〒610-0331 京田辺市田辺北里29番地

TEL 0774-63-2912 FAX 0774-26-9683

はちす咲く あたりの風の かほりあひて
心のみづを 澄す池かな 藤原定家

「はちす」とは蓮の果実が蜂の巣の形をしているところからついた蓮の元来の名前です。その凛とした姿は仏教の象徴花でもあり仏像にも彫られる柄であることから、その香りと佇まいから心が澄んでいくような清らかさを感じます。

今年は年の初めに能登地方で大きな地震が起こり、未だに水道等のインフラが使えなかったり、一次避難所で不便な生活を余儀なくされている方が多くいらっしゃることに心が痛みます。

2月には気温の高い日が多かったと思っていたら、3月は逆に気温が低く雨の日が多いなど、異常な天候続きでした。



そして気がつけば、もう今年も折り返し点に近づいているなど、改めて月日の流れの速さに驚かされます。

間もなく梅雨入りとなります。もともと中国では梅の実が熟す頃に降る雨という由来から来ているようで、ずーっと雨の日が続く、暗くてジメジメしたマイナスなイメージがありますが、冒頭の定家の歌のように爽やかな気持ちで乗り越えられたらと思います。



【春彼岸会の様子から】

3月17日から23日まで、春の彼岸会を厳修致しました。20日のお中日法要には多くの壇信徒様や篤信の方々にお参りいただき、盛大に終えることが出来ました。

恒例の新音楽法要による散華や献香献灯献華を取り入れた法要の後、今回は大本山百万遍知恩寺より式衆布教師様にお越しいただき“大念珠繰り”を行いました。

お集まりいただいた皆様が大きな念珠を膝の上ののせて、順に隣に送りながらお念仏を称え、自らの精進と御先祖様へ感謝の気持ちを新たにいただきました。

また、別紙のとおり大変多くの方々から御回向の御支納をいただきました。中日法要で全体回向、彼岸の入りから結願まで施主様別の回向勤めをさせていただきました。

中日法要にはお寺だよりでお知らせしておりました「令和6年能登半島地震災害救援金」の募金活動を評議員の中西廣康様、吉田勲様の御協力で行いました。

当日御参加の皆様方以外にも、事前にお届けいただいた方や小さなお子様がお小遣いを持って来てくださる等、皆様の善意で12,930円の浄財が集まり、浄土宗京都教区教務所にお届けさせていただきました。

御協力いただきました皆様、誠に有り難うございました。

次回、十日盆にも募金箱を設置したいと思いますので、何卒御協力の程よろしくお願い申し上げます。



【昨年度事業・会計収支報告と本年度事業計画・予算書等の配布について】

去る4月29日(土)に令和6年度当初役員会を開催し、前年度事業報告と収支決算報告、会計監査報告、続いて本年度事業計画と予算等について御協議いただきました。

当日協議いただきました内容につきまして、別紙資料を同封させていただきますので、御一読いただきますようお願い申し上げます。

裏面に続く

【今年度、お世話いただく西念寺各役員様を紹介させていただきます】

檀家総代

(敬称略)

役 職	氏 名	担 当地 域
総 代 長	安 岡 賢 治	本町北 北川 駅道
副総代長	北 川 晴 雄	浜新田 北の北 北の南
会 計	小 西 正 明	南 3 南 2 南 1
庶 務	北 川 重 夫	本町 本町東
庶 務	木 口 晃 久	新田辺 一休ヶ丘



評 議 員

担当地域	氏 名	担当地域	氏 名
浜 新 田	小 林 喜 春	新 田 辺	北 川 又 和
北 の 北	北 川 康 夫	本 町	西 川 秀 司
北 の 南	吉 田 勳	本 町 東	北 川 晴 雄
本 町 北	香 村 和 雄	南 3	田 中 孝 明
北 川	北 川 重 夫	南 2	中 西 廣 康
駅 道	橋 本 裕 嗣	南 1	田 邊 邦 彦
一休ヶ丘	橋 本 裕 嗣	近鉄東住宅	吉 田 誠 宏

会計監査

氏 名	氏 名
西 川 俊 一	小 西 俊 明



佛教婦人会

1 班班長	2 班班長	3 班班長
北 川 静 子	北 川 知 津 子	西 川 ヒ サ コ

【永代祠堂金御寄進のお知らせ】

橋本裕嗣氏より故橋本ヤエノ氏の三回忌法要に際し、永代祠堂の御寄進をいただきました。昨年の一周年忌法要に引き続いて御寄進いただき誠に有り難うございます。

また、竹島みさほ氏より御先祖の法要をお勤めいただいた折、故竹島尚氏の永代祠堂の御寄進をいただきました。

今後、お施餓鬼法要並びに月命日には謹んで永代供養を勤めさせていただきます。

- ・永代祠堂料 金 20 万円 為 水誉八功栄信禅定尼菩提(故 橋本 ヤエノ 氏)
施 主 橋 本 裕 嗣 氏
- ・永代祠堂料 金 20 万円 為 浄誉行善純尚禅定門菩提(故 竹島 尚 氏)
施 主 竹 島 みさほ 氏

【院号(什器什物)料御寄進のお知らせ】

森田俊次氏より森田久子氏の御逝去に際し、院号(什器什物)料の御寄進をいただきました。篤信の壇信徒様で、寺門興隆に何かと御協力いただきました。心より御冥福をお祈りいたします。

院号(什器什物)料 金 35 万円 為 善徳院寛譽円応久信大姉菩提 (故 森田 久子 氏)
施 主 森 田 俊 次 氏

【御来寺の際の電話連絡等のお願い】

壇信徒の皆様には様々な御用件で御来寺いただくことが多いですが、法事やその他の所用で不在の時や、本堂での行事や法要等で折角お越しいただいたにも関わらず、対応させていただけない場合がございます。

以前は外出時には玄関横に留守表示やメモ帳を置かせていただき、帰宅後に連絡させていただいていたのですが、防犯上の観点からこれらの設置を見合わせております。御迷惑をおかけしますが、事前にお電話等をいただくと有り難く存じます。

特に納骨堂御利用の皆様は、折角お参りいただいても不在時は鍵をお渡しすることが出来ませんので、事前にお電話いただくと有り難いです。宜しくお願い申し上げます。